

平成 22 年度
(2010 年度)

発 言 要 旨

1 当初予算の規模

平成22年度高崎市の一般会計予算は1,591億9,000万円、前年度比18.2%の増となりました。

前年度当初予算額に旧吉井町分を含めた実質的な伸び率は、11.2%の増となります。

一般会計、特別会計、企業会計を合算した予算総額は、2,486億9,226万4千円で、前年度比13.9%の増となりました。

国の一般会計予算は、新政権における「コンクリートから人へ」という基本理念の下に事業仕分けを経て決定され、公共事業関係費は減額となったものの、社会保障関係費の増額や景気対策予算の盛り込みなどにより、前年度比4.2%の増となりました。

また、地方公共団体の予算編成の指針となる地方財政計画は、厳しい財政環境を反映し前年度比0.5%の減となっております。

2 予算編成の基本方針

わが国は、一昨年から続く経済危機に対し、繰り返し緊急的な経済危機対策の措置を講じてきた結果、景気底上げの効果が徐々に顕在化しつつある状況ですが、急激な成長は望めず、回復は緩やかなものに留まっております。

このような中、地方財政を取り巻く厳しい環境に対処するため、本市の平成22年度の予算編成にあたっては、『安心して活力あるまちづくりの実現』を最重点に、中核市移行に向けた準備や保健医療の充実を図る事業を着実に進めるとともに、高崎駅東口の開発や中心市街地活性化につながる事業をはじめ、福祉・教育などの分野に重点的に予算を配分いたしました。

また、健全財政を堅持するために、全ての事業の見直しや、さらなる自主財源の確保に努め、歳入に見合った歳出構造への転換を目指した取り組みを行いました。

平成22年度は、市制110周年の節目の年でもございますので、改めて高崎独自の主体的な試みに積極的に挑み、高崎の「都市と市民の力」、高崎の「底力」を遺憾なく発揮して、将来都市像に掲げる「交流と創造～輝く高崎」を目指した予算を編成いたしました。

3 一般会計予算の概要

はじめに、歳入の概要を説明いたします。

市税については、景気に底打ちの傾向が見られるものの、まだまだ厳しい経済状況を反映し、市民税個人は、個人所得の伸び悩みから2.1%の減を、法人も企業業績の好転が望めないことから8.1%の減を見込み、52億5,740万2千円を計上いたしました。

市たばこ税は、税制改正を勘案し、10.3%の増を見込み、市税総額では2.4%増の553億8,388万3千円を計上いたしました。なお、前年度当初

予算額に旧吉井町分を含めた市税の実質的な伸び率は、2.9%の減となります。

地方交付税のうち普通交付税は、34億円増の99億円を見込み、特別交付税は21億円を計上いたしました。

繰入金は、財政調整基金から35億5千万円を、減債基金から6億円を、退職手当基金から6億円を繰入れます。

市債は、臨時財政対策債や合併特例債が増額となり、30.1%増の173億2,320万円を計上いたしました。

次に歳出の主要な事業等を第5次総合計画の政策分野に沿って説明いたします。

『健康・福祉』

入院、通院ともに中学3年生まで無料の子ども医療費や妊婦健康診査、がん検診などに引き続き助成を実施するとともに、救急医療体制を強化した準夜診療の通年開設を継続実施するほか、新たに「肺炎球菌」「ヒブ(Hib)」ワクチンの個別予防接種に助成します。

また、平成23年4月1日の中核市移行に向け、医療保健センター(仮称)、保健所設置への準備を進めるとともに、関連する動物収容施設を乗附町の清掃管理事務所敷地内に建設します。

榛名地域福祉会館(仮称)は、図書館との複合施設として実施設計を進めながら、建設地にあたる榛名支所西別館の解体工事を行います。さらに、吉井地域の総合福祉センターと障害者施設の建設に向けた基本設計などに着手いたします。

その他、放課後児童クラブ施設などの整備推進、中学3年生までの子ども1人あたり、月額1万3,000円の「子ども手当」の給付などを実施します。

『教育・文化』

学校の施設整備では、校舎等の耐震補強を順次進めるとともに、自校方式給食の拡充に取り組んでまいります。さらに、倉淵統合校の増築、中尾中学校の校舎建設などを行うほか、吉井地域全ての幼稚園・小中学校に防犯カメラを設置いたします。

史跡の保存整備では、日高遺跡、箕輪城跡等の保存整備を進めます。また、多胡碑に記されている多胡郡が、平成23年3月に建郡1300年を迎えることから、特別展やシンポジウムを開催し、多胡碑の価値を全国にアピールしていきます。

その他、生涯学習センター(仮称)、下里見公民館(仮称)、新図書館、群馬地域運動広場(仮称)の整備を実施いたします。また、新たな芸術・文化ホールの整備に向け、基本構想策定のための準備を開始いたします。

『環境・安全』

環境対策としては、環境対策の一助となる太陽光発電システム導入経費への補助を継続して実施いたします。

また、最終処分場(エコパーク榛名)の第二期施設整備工事を実施するほか、新町清掃センターを一般廃棄物のストックヤードとして整備するため、22年度は車庫棟の解体と焼却炉解体設計を実施します。

さらに、老朽化した斎場に代わる新たな施設の建設に向け、基本構想の策定に取り組みます。

防災対策としては、吉井地域を対象としたハザードマップの作成や地域防災計画の見直しを進めるとともに、災害を想定した防災訓練を実施します。

『産業・観光』

現下の厳しい経済状況に対応するため、中小企業の資金繰りの円滑化を進め、経営の安定を図ります。

中心市街地活性化対策としては、中心市街地活性化基本計画に沿った各種事業のフォローアップ調査の実施と計画の推進に努めるとともに、中心市街地でのイベント開催や後継者対策に取り組んでまいります。

観光については、平成21年度に策定する「高崎市観光振興計画」を推進するための3年計画のスタートアップ事業を開始するとともに、各地域の祭りなどの活性化イベントを継続して実施いたします。

農林業については、農業振興計画に基づいた集落営農の推進や果樹・野菜等の産地育成と地産地消の促進、畜産振興の支援、有害鳥獣対策などを図るほか、フルーツラインをはじめとする農道・林道整備などを行ってまいります。

『都市・建設』

本市の拠点性と交通の利便性をさらに高めるため、スマートインターチェンジの整備促進や高崎駅東口ペDESTリアンデッキの整備、駅舎改修などを推進するほか、区画整理事業、市街地再開発事業、街路事業等についても、継続して事業推進に努めます。

市内循環バス「ぐるりん」については、運行路線の見直しによる都心循環線を含めた新たな路線での運行を開始し、利便性の向上と中心市街地の回遊性を高めます。

その他、道路の陥没事故を未然に防止するための道路空洞化調査の実施、上水道の管網整備、施設改良事業、下水・雨水の管渠整備などを引き続き実施いたします。

『地域・自治』

平成23年4月の中核市移行に向けてシステム改修などの準備を進めるとともに、市民への周知を図ってまいります。また、市制110周年を迎える年でございますので、記念式典の挙行や各種イベント、刊行物の発行など、60事業を展開します。

また、高崎経済大学の法人化に向けた整備や、自治基本条例の制定に向けた市民参加による取り組みを進めてまいります。

4 主な事業

平成22年度の予算概要や主要な事業については、別冊「平成22年度当初予算の概要及び主要事業」をご覧ください。よろしくお願いいたします。

平成22年度主要（新規）事業

新 = 新規事業 拡 = 拡大事業

『安全・安心なまちづくりの推進』

- 1 **医療保健センター（仮称）建設事業**（4,348,825千円）
中央保健センター、保健所、準夜診療所等の機能を備えた複合施設を新図書館とあわせて建設
総事業費（図書館含む）11,048,068千円
平成22年度 = 建設工事（23年4月開所）

- 新** 2 **肺炎球菌およびヒブ（Hib）ワクチン個別予防接種への助成**（6,611千円）

肺炎球菌	対象	75歳以上
	助成額	1,000円
ヒブ（Hib）	対象	2歳未満
	助成額	1,000円 / 1回（4回まで）

- 新** 3 **子ども手当**（7,540,000千円）
新政権の下、創設された子ども手当を支給
（対象）0歳から15歳に達する日以後の最初の3月31日まで
一人あたり 13,000円 / 月

- 拡** 4 **中小企業向け融資の促進**（25,623,160千円）
中小企業の円滑な資金繰りの確保のため、融資条件の緩和等の措置を実施

- 5 **小・中学校耐震補強事業**（523,880千円）
昭和56年以前に建設された校舎や屋内運動場の耐震診断等を実施

耐震診断	小学校9校、中学校3校
耐震補強設計	小学校4校、中学校3校
耐震補強工事	小学校4校、中学校5校

- 6 **太陽光発電システム導入補助**（75,000千円）
市民が行う太陽光発電システムの導入に対し、経費の一部を補助
1KWあたり5万円（上限15万円）

- 7 **最終処分場（エコパーク榛名）第二期施設整備**（308,150千円）
施設の拡張を行い、埋立期間の延伸を図る

『教育環境整備等』

- 新** 8 **義務教育施設の整備**（1,100,143千円）

・校舎建設	倉淵統合校(増築)	170,499千円
	中尾中	918,917千円
・プール建設	倉淵統合校	5,088千円
	中川小	5,639千円

- 9 **自校方式給食拡大事業**（44,394千円）
高崎市全域に順次自校方式の給食を拡大
榛名地域小学校（下里見小・下室田小）整備 【平成21年度繰越事業】

- 10 **生涯学習センター（仮称）建設事業**（290,675千円）
旧群馬中央中跡地（足門町）に、男女共同参画センター（仮称）との複合施設として建設
平成22～23年度 = 実施設計、建設工事
- 11 **新図書館建設事業**（2,900,184千円）
医療保健センター（仮称）とあわせて建設
平成22年度 = 建設工事（23年4月開館）
- 12 **群馬地域運動広場（仮称）整備事業**（92,303千円）
軟式野球場、少年野球場、レクリエーション広場などの施設を一体的に整備
平成22～23年度 = 実施計画、整備工事
- 13 **芸術・文化ホール整備検討事業**（12,348千円）
新しい芸術・文化ホールの整備に向け、基本構想策定のための準備を開始

『都市環境整備等』

- 14 **スマートIC整備事業**（673,678千円）
高速交通網の利便性向上を図り、地域経済の発展に繋げるスマートICの整備
平成22～23年度 = 用地買収、文化財調査、整備工事
- 15 **高崎駅東口周辺整備事業**（1,521,400千円）
・高崎駅東口ペDESTリアンデッキ整備（833,320千円）
駅前デッキ、北ルートAデッキ
・高崎駅東口駅舎改修（560,000千円）
ペDESTリアンデッキと駅舎を接続するための改修
・高崎駅東口駅前広場再編整備（128,080千円）
ペDESTリアンデッキと駅舎の完成に合わせ、駅前広場を再編成
- 16 **観音山公園整備**（272,000千円）
カッパピア跡地の環境資源の保全と活用整備
平成22年度 = 施工監理、整備工事
- 拡 17 **バス交通対策事業**（469,446千円）
「ぐるりん」の運行路線の再編成により、都心循環線を含めた新たな路線での運行を開始

『地域・自治の推進』

- 18 **こども都市宣言事業**（1,447千円）
平成23年4月の中核市移行時に「こどもが輝く都市づくり」を実現していくために、こども都市宣言を行う
- 新 19 **市制110周年記念事業**
記念式典・多胡郡建郡1300年記念事業・山車まつり など60事業
- 20 **自治基本条例制定に向けた取り組み**（3,211千円）
平成23年4月の条例施行に向け、広く市民の声を聴く機会を設けると共に、フォーラムを開催